

西山地区

コミュニティ協議会だより

【(西風) 平成30年度2月号】

発行：西山地区コミュニティ協議会

会長 宮野藏郎

平成31年1月31日発行

薩摩川内市下甕町瀬々野浦 1194

TEL 09969-5-0122

FAX 09969-5-0355

これからの行事 (2月の行事)

- 1日 コミュニティブランド市
出店地区事前打合せ(TV 会議)支所
- 2日 檜の木児道を歩いてみる会 長浜
- 6日 主事連絡会 下甕支所 10:00
- 9日 長浜小学習発表会
- 13日 48地区会長会議
- 14日 市・県民税申告受付
- 16日 大帯姫神社祈願祭
- 16日 } 薩摩川内市生涯学習
- 17日 } (コミュニティブランド市)
- 18日 ワッハッハ教室 13:30-

壁立トレッキングルート開拓

新年の御屠蘇気分も抜けた1月19日、イン
タープリターの仲間が、森田啓三(手打)、東完
治(長浜)開拓の壁立新ルートに挑戦した。
従来の案内コースは壁立頂上であったが、今
回はさらに進めて①(仮称ケイゾウノコシカ
ケ)と②岩山頂上を目指した。当瀬々野浦地区
においては、従来のコシゼへのクレーオ釣りの
コースとイマグエへのコースが再開発され
たという感じである。

写真上はコシカケから見た沖瀬(ナポレオ
ン)とはるかに見える早崎鼻の像である。もち
ろんトンノスから大内浦(ウンヌーラ)まで
も広がりをもってみえる。当日はカミノハイ
に釣り人も乗っていた。

ただ大内浦線の通行が、昨年の台風12号に
よるがけ崩れで不能である。内川内からのコ
ースで入れるが、一日も早い復旧が望まれる。



海岸に鹿の遺体漂着

1月24日、当コミュニ
ティ協議会会長(宮野藏郎)
が朝の散歩の途中で、海岸
に雄鹿の死体が漂着して
いるのを発見し、下甕支所
に通報、処分を依頼した。
丁度2年前の2月号で
イノシシの死体が漂着し
たことお伝えしたが、キシ
クも同じ時期で同じ場所
に漂着している。どこから来たものかこの時期の海
流の特徴なのかもしれない。



他にもあるトレッキングルート

当地区には上の段で紹介したルート以外にも何
箇所か歩き回るルートはある。そのなかで健脚向き
のルートを二つ紹介する。①タンノヤマ縦走コース
と②アボ山縦走コース。景色、自生植物豊富なコ
ースである。一度泊りがけでお越しください。



上：タンノヤマ沢

下：アボ山から
見た壁立



市では、平成31年度嘱託員（コミュニティ主事）を募集します。

- 応募資格 採用後、引き続き市内に居住する方で、希望する職種の応募資格を満たす方。なお、複数職種への応募はできません。
- 提出書類 ①履歴書（市販品可、自筆・顔写真貼付）
②応募資格に資格要件がある場合、資格を証明する書類の写し（資格取得見込の場合は、その旨を記載したものを提出してください。）
- 選考方法 面接試験を実施します。試験日等については、後日応募者に通知します。（3月上旬を予定）
- 報酬 月額 124,300円
（平成31年度の予算の状況によっては変動する場合があります。）
- 勤務条件 主に月17日、8時30分～17時15分の勤務となります。
- 委嘱期間 1年間（ただし、勤務態度等により委嘱期間を更新することがあります。）
- その他 健康保険・厚生年金に加入、雇用保険の適用有
- 応募締切 **平成31年2月28日（木）17：15まで 郵送は当日必着**
- 応募方法 直接または郵送
- 応募・問合せ 下甕支所 地域振興課 地域振興グループ 又は
西山地区コミュニティ協議会
※他の市嘱託職員への同時応募はできません。

| | |
|--------|---|
| ○職名 | コミュニティ主事 |
| ○募集人員 | 1人 |
| ○勤務内容等 | 地区コミュニティ協議会の支援に関する業務 地区コミュニティセンターの管理運営に関する業務 |
| ○勤務場所 | 西山地区コミュニティセンター |
| ○応募資格 | 地域活動に意欲がある方、パソコン操作のできる方 |

下甕の草花・木シリーズ 23

ユリ科シオデ属
ハマサルトリイバラ



花は春に咲き、果実は黒熟する。分布は九州（鹿児島県）琉球。葉は全縁。卵円形でまろく裏面は白色を帯びる。茎には刺がほとんど

ない。

同科同属のサツマサンキライは、葉は全縁。卵形〜長楕円形で表面光沢があり、両面緑色、葉先はとがる。茎にはまばらに刺がある。

また同科同属のサルトリイバラは北海道から九州に広く分布し、葉は全縁。先は小さくとがり革質で表面光沢がある。両面無毛。果実は朱赤色に熟す。やや乾いた林内に生える。茎にはかぎ状の刺が散生する。

葉は柏の葉っぱの代わりに団子を包むのに使う。地方によってはカカラン団子とも呼ばれる。

他にも似たようなものが多く、見分けるのが大変な植物である。